国際第一委員会

1st International Affairs Committee

大橋 委員長(パナソニック) 橋本 委員長代理(NEC)

■活動方針

- (1)米州地域における最新の知財状況,特有の制度等の明確化
- (2)楽しんで学び、フラットな人のネットワークを構築する場の提供
- (3)会員企業への有益な知財情報等の発信,対外への意見発信



■研究活動

Working Group体制(各社メンバー54名で構成)

■北米

WG1:米国特許改正法(AIA)の研究

「権利化後の研究 -IPR包袋解析-」(Team 1) 「権利化前の研究 - 研修 -」(Team 2)

パブコメ

USPTO

WG2:訴訟戦略·判例研究

「標準必須特許の賠償額算定法に関する調査、研究」

16M

WG3:制度調和

「限定要求、単一性のOAに関する実態調査、研究」

WG4:米国企業知財戦略研究 「米国企業による戦略的特許買収」 亩堆

国際政策PJ

1

五極ユーザ団体



五極特許庁

■南米

WG5: 南米特許制度の研究・調査

「ブラジル特許出願における記載要件に関する留意点」

意見交換

ブラジル特許庁

■活動成果

· 外国特許_1-7執筆: 米国主要判決分析/「知財管理誌」

・論説執筆:研究成果を「知財管理誌」に投稿/掲載

・知財協資料発行:「ブラジルの知的財産制度」

「米国特許をうまく取得する方法」

・法改正(AIA)の周知: JIPA HPへの資料掲載、研修講師



■ Working Group活動

WG1 Team1

【タイトル】 当事者系レビュー(IPR)の包袋解析 から得た留意点

【狙い】 IPRの必勝法とは

【知財管理誌に論文掲載予定 2015春~夏】

【項目】

- IPRで重要手続きの留意点のまとめ
- ・開始判定基準と最終決定の立証基準の解析
- ・IPR経験企業へのヒアリングから得たポイント など

【メンバー】中島(神戸製鋼所),池嶌(パナソニック),兼広(持田製薬) 吉川(TDK),劔持(ソニー),妹尾(協和発酵バイオ),弓場(島津製作所) 野口(協和発酵キリン),▼寺井副委員長(日立製作所)

WG 2

【タイトル】標準必須特許の損害賠償額算定方法に 関する調査研究

【狙い】判例が先行する米国における算定方法を 知ることで、標準規格利用の知財リスクを考える 【知財管理誌に論文掲載予定 2015春~夏】

【項目】

- ・(F)RAND義務の有無が損害賠償額算定に与える影響
- ・(F)RAND義務を考慮した損害賠償額算定方法の 特徴の紹介
- ・日米裁判所における損害賠償額算定方法の比較

【メンバー】小川(NTT)、磯貝(本田技研)、木下(日本発条) 今津(サトーホールディングス)、千田谷(ブラザー)、白水(ギガフォトン) 佐保(ソフトバンクモバイル)、▼伊東副委員長(オリンパス)

WG4

【タイトル】 米国企業の戦略的特許買収

【狙い】特許買収事例から特許戦略を読み解く

【知財管理誌に論文掲載予定 2015春~夏】

【項目】

- ·Google, Apple, Microsoft, Intel, Qualcomm, Amazon, Facebook, Twitterによる買収特許の分析
- ・各社の特許ポートフォリオの比較
- ・大型特許買収の目的と今後の動向についての考察

【メンバー】岡本(富士重工業)、安達(富士通セミコンダクター)、加藤(トヨタ自動車)、 坂本(富士通)、鈴木(三菱レイヨン)、竹野内(NTTデータ)、舩橋(出光興産)、 本荘(カシオ計算機)、安福(スクリーンHD) ▼細井副委員長(NTTドコモ)

WG1 Team 2

【タイトル】「米国特許をうまく取得する方法」研修

【狙い】改正特許法(AIA)、重要判例を踏まえた 審査ガイドラインに対応した最新実務ノウハウの提供 【R4A臨時研修2015/1/27(東京), 2/5(大阪)】

- ・本年度大幅改訂した「米国特許をうまく取得する方法(第5版)」の有効活用法の紹介
- ・企業実務者にとって、重要なポイントを日本と比較しながら、経験の少ない担当者にも分かりやすく解説
- ・重要判決(特許適格性、IDS)の紹介

【メンバー】伊藤(花王)、岩田(アステラス製薬)、沖川(日立金属)、神谷(日本ガイシ)、河上(船井電機)、丹下(富士通テクノリサーチ)、羽矢崎(シャープ)、藤本(カネカ)、▼寺井副委員長(日立製作所)

WG3

【タイトル】 限定要求、単一性のOAに関する実態 調査、研究

【狙い】各国における単一性判断の実態を調査し、 国際政策PJと協力しての制度調和の推進 【知財管理誌に論文掲載予定 2015春~夏】

【項目】

- ・単一性に関する判断基準の各国比較
- 技術分野、出願国毎の限定要求、単一性拒絶の 発行割合比較
- ・米国限定要求実務の実態調査 など

【メンバー】稲森(住友化学),岩﨑(リコー),内川(セイコーエプソン), 岡村(パナソニックヘルスケア),木挽(三菱電機),平田(ルネサスエレクトロニクス), 福本(愛三工業),▼堤副委員長(日産自動車)

WG5

【タイトル】ブラジル特許出願における記載要件 に関する留意点

【狙い】余計な拒絶理由を回避しよう!

【知財管理誌に論文掲載予定 2015春~夏】

【項目】

・ブラジル特有の問題の抽出とその解決策の提案

【メンバー】児玉(第一三共)、石田(三井化学)、石原(東芝)、立花(日立 国際電気)、久田(トヨタテクニカルディベロップメント)、廣田(キヤノン)、渡邉 (三菱重工業)、▼橋本委員長代理(NEC)